

週刊

こんにちは 山田耕平 です

2014.2.6 No.143

このニュースへのご感想
ご意見をお寄せください!

杉並区善福寺2-2-11
TEL 090-9973-0941
ホームページ
<http://yamadakohei.jp>

2014年第一回区議会定例会 2月13日から開始 国の悪政からの「防波堤」となる区政へ

来年度、大幅な負担増の嵐 住民の暮らしを守る自治体へ

二月十三日より、杉並区議会第一回定例会が始まります。会期は三月十八日までを予定しており、来年度予算の審議を行なう重要な議会となります。

来年度は四月に実施される消費税増税や国民健康保険料の値上げ（一人あたり四六三八円の引き上げが提案される）、介護保険改悪等々、住民に負担増を強いる悪政が実施・強行される年となります。

国の悪政に対し、住民生活を守る役割を果たすのが地方自治体です。しかし、区は住民の置かれている深刻な生活実態への認識が浅く、国の動向も注視する姿勢に留まっています。住民の生活実態に心を寄せ、押し寄せる負担増からの防波堤の役割を果たすよう強く求めます。



昨年、多くの保護者が区役所前で保育園増設を訴えた。

保育園不足も深刻

昨年、杉並区で始まった保育待機児童の保護者の訴えは、社会問題となり全国に広がりました。保護者の声は区を動かし、保育定員増が図られています。増が、規模と速度は十分です。

二〇一四年四月入園の申請状況では、昨年と同規模の一八〇〇人

一般質問を行ないます!

第一回定例会で一般質問します。この間、大きな問題となっている保育待機児童の解消に向けて、区の保育施策の拡充を求めます。

◆ 保育行政の現状と課題 待機児童解消に向けて

- ・ 認可保育所の選考（4月入園）から漏れた保護者などの実態を告発
- ・ 待機児童ゼロに向けた取り組みの推進について
- ・ 認可保育所の増設に向けて
- ・ 自治体間格差の調整について

以上の子どもが認可保育所に入園出来ない状況となっております。こうした現状の改善を求めて、再び保護者が動き出しています。多くの保護者と共同し、待機児童問題の解消に向けて、全力を尽くします。

区立施設再編整備計画 使用料の見直しも重大問題

第一回定例会では、この間、大きな問題となっている区立施設再編整備計画や施設使用料の見直しに関連する条例改正が行なわれます。特に施設使用料の見直しは、多岐に亘る条例改正が行なわれ、「さざんかネット」登録団体の半額制度は廃止となり、来年一月から段階的に引き上げられます。

施設使用料の見直しは「受益者負担の原則」が強調されています。しかし、それでは利用者の所得格差により、施設利用にも大きな影響が生じるようになります。住民の福祉の向上や文化の増進を妨げることに繋がる施設使用料の見直しは止めるよう求めます。

保育待機児童解消に向けて 緊急対策を求める申し入れを実施

2014年4月時点での保育待機児童解消に向けた
緊急対策の実施に関する申し入れ

杉並区長 田中良 殿

2014年2月5日
日本共産党杉並区議団

昨年初頭、杉並区の保育待機児童の保護者がおこした集団異議申し立ての行動は、全国に広がり、保育待機児童問題を社会問題化しました。

区は保護者の声を受け、待機児童対策緊急推進プランを策定し、認可保育所の増設を柱とした待機児童対策に取り組んできました。認可保育所増設計画の規模や速度は十分ではありませんが、認可保育所を核として新たな保育定員増を図ってきたことは重要です。

一方、2014年4月入園の第一次選考申込者数は前年度を上回り、保育需要は増加の一途を辿っています。この間、4月時点での保育定員確保のために、区保育室などの増設が行われますが、現状、保育待機児童の解消は困難である見通しです。

保護者にとって、4月入園のタイミングを逃せば、職場復帰が困難となる事例や退職などを決断せざるを得ないケースも懸念されます。

区が「待機児童数の確定を受けて、補正予算での対応を示していることは重要ですが、昨年の待機児童対策緊急推進プランと同様に2013年度内の緊急対策が必要です。

日本共産党杉並区議団は、今年度内の保育定員増の緊急対策を求めて、以下に要望します。

記

- 1 認可保育所の第二次選考結果（最終選考結果）の確定を待たず、保育定員増をはかるための緊急対策を実施すること。待機児童対策緊急推進プランの更なる上方修正を行なうこと。
- 2 補正予算での対応は、第二回定例会を待つことなく、第一回定例会会期中に上程すること。
- 3 切迫した状況を打開するために、直営あるいは社会福祉法人による認可保育所の増設計画を緊急に整備すること。緊急対応としての認可外保育所増設についても認可基準を維持すること。



二月五日（水）杉並区に対し、保育待機児童解消に向けた緊急対策の実施を要望しました。この間の保育定員増により、前年同時期と比べ保育待機児童は減少する見通しですが、待機児童をゼロにすることは困難な状況です。

区は待機児童数の確定を受けて補正予算での対応を示していますが、二〇一三年度内（第一回定例会会期中）の緊急対策が必要です。申し入れでは、補正予算の対応を前倒しすることを求めると共に、待機児童対策緊急推進プランの更なる上方修正を要請しました。保育待機児童解消に向けて、全力を尽くします。

申し入れの全文（ホームページに掲載）

育メン日誌

我が家にお雛様がやってきた

我が家にお雛様がやってきました。実は、私の一家は男児が多く（兄の家族も含めて）雛人形には全く縁がありません。

この度、娘を授かったので、お雛様を飾ってみることにしました。

私には、さっぱり分かりませんが、お雛様の顔にも違いがあるようで、妻のこだわりは凄まじいものでした（苦笑）。



お雛様は赤ちゃんにとっての災厄を代わりに引き受けてくれる「守り神」のような意味もあるとのこと。面白い習慣ですね。一番喜んだのは病みあがりの息子でした。早く元気になってね。

公聴会開催 公述人を募集

外環道の大深度地下使用認可申請に関する

国土交通省は、外環道の大深度地下使用認可申請の審査に際し、公聴会を開催することとし、公述人の募集を開始しました。公述を希望される方は、申出所の提出をお願いします。

公述人の募集についての詳細は、国土交通省のホームページに掲載しています。杉並区の都市計画課の窓口にも配置してあります。

開催日程 2月23日（日）13時30分～20時15分
2月24日（月）13時00分～19時45分

開催場所 ベルサール新宿セントラルパーク

申出期間 1月30日～2月10日まで

申出書提出方法

申出書に必要事項を記入し、国土交通省に郵送、FAX、電子メール、又は持参。2月10日必着。

都営住宅の入居者募集が始まっています
郵送で2月17日（必着）まで